Press Release
報道関係者各位

2026年11月6日
株式会社ハイウェイ

ハイウェイ、「代理店向け製品マスタ・在庫共有機能」を提供開始
製品情報・在庫・出荷状況などを一元管理し、代理店ごとの情報共有を効率化

株式会社ハイウェイ（本社：東京都新宿区、代表取締役：久保文誉、以下「ハイウェイ」）が提供する、企業間の営業連携を支援するプラットフォーム「Hiway（ハイウェイ）」は、メーカー企業をはじめとする代理店網を抱える事業者向けに、製品マスタや棚卸在庫、受注データ、出荷進捗情報などを一元的に集約し、代理店別の公開範囲や条件を設定可能な「代理店向け製品マスタ・在庫共有機能」の提供を開始したことをお知らせします。

本機能を導入することで、製品関連データをHiwayへ統合し、各代理店に応じた閲覧可能データや適用単価を正確に共有できます。これにより、代理店側での詳細スペックや配送ステータスのスムーズな照会が可能となり、製造元とパートナー間における日常的な問い合わせ業務や確認工数の削減に貢献します。
従来、製品情報や販売実績、納品データ等を個々の既存システムと統合し、代理店ごとの情報制御システムを独自構築・運用する場合、莫大な開発期間と投資負担が課題となっていました。Hiwayのパートナー向けの共有機能、システム連携機能を活用することで、これらの複雑な情報連携基盤をSaaS上で速やかに構築し、システム開発期間の大幅な短縮ならびに導入費用の低減を実現いたします。



■ 「代理店向け製品マスタ・在庫共有機能」提供の背景
メーカーをはじめとした代理店網を展開する企業において、製品マスタや受注データ、出荷進捗、EOL（販売・製造終了情報）といった多岐にわたる情報の集約および共有は極めて重要な課題です。
また、パートナー事業者へデータを共有する際には、各代理店に応じた閲覧範囲の制御や、取引条件ごとに適正な単価を個別に提示する高度な権限設定が求められます。

しかしながら、これらの情報制御システムを既存の基幹システム上で独自に構築している場合、システムの刷新やリプレイスに伴う再構築において、各種連携機能や制御機構の開発に多大な時間と莫大なコストが生じる点が大きな障害となっていました。

Hiwayでは、こうした課題に対して製品関連情報を一元的に統合し、代理店ごとの柔軟かつ確実なデータ共有を速やかに実現する機能を提供いたします。

■ 「代理店向け製品マスタ・在庫共有機能」の概要

本新機能の活用により、外部の在庫・製品管理基盤とのシームレスな統合を図り、多角的な製品関連情報をHiwayへ集約可能となります。加えて、各パートナーに応じた柔軟な共有設定を行うことで、提携形態やパートナー区分に則した高度な情報連携を強力に後押しします。

▼主な機能と提供価値

・製品関連データの一元管理

製品情報マスタをはじめ、販売・受注履歴、納品・発送状況、製品の販売終了（EOL）案内などをHiway上に流し込み、関連データを一元化して保持できます。各所に点在していた実績データ類を、パートナー向けに最適化された連携データベースとして統合管理することが可能になります。

・代理店ごとの情報表示設定

各パートナー企業に対するアクセス権限や開示項目を個別に制御できます。特定のランク企業に限定した項目の開示や、各種条件に応じた提供価格の個別提示など、契約形態に応じた的確な情報開示を実現します。

・製品の提案から出荷状況の確認までを支援

代理店側では、取扱対象となる商品の絞り込みや、提案時に求められる仕様・詳細スペックの円滑な参照が行えます。さらに、手配済み製品の配送状況や納品スケジュールの進捗もHiway上で即座に追跡できるため、従来発生していたメーカーへの問い合わせ対応や確認工数の大幅な縮小に寄与します。

・EOL情報の周知・了承取得

製造・販売終了（EOL）に関する重要通知を代理店へ一括でアナウンスし、受領確認・同意を得るフローをトータルでカバーします。製品供給の終了や仕様変更に伴う案内業務を、日々のパートナー連携業務へスムーズに組み込むことが可能となります。

■ 「代理店向け製品マスタ・在庫共有機能」の活用イメージ

・提案・製品選定

パートナー企業の担当者がHiway上で取り扱い製品の絞り込みを行い、詳細スペックや各種仕様を迅速に照会できます。製造元への問合せを要さず、顧客提案へ向けた最適な製品選定をサポートします。



・パートナーごとの開示範囲設定

代理店ごとにアクセスできる情報項目や制御範囲を可変で定義できます。特定クラスのパートナーに応じた限定項目の提示や、個別条件に伴う取引単価の出し分けなど、的確なデータ共有を実現します。

・発送・配送ステータスのスムーズな追跡

手配済み商品の納品予定や進捗ステータスをHiway上でリアルタイムに把握できます。従来生じていた個別の確認連絡や社内共有業務の手間を大幅に削減します。



・販売終了（EOL）案内のアナウンスと同意管理

製造・販売終了（EOL）情報の周知から、受領・同意の取得までを一貫して集約します。連絡漏れを防止し、重要情報の共有プロセスの確実な組み込みを後押しします。



・案件連携による受注予測の高度化

今後のアップデートにより、パートナー側の商談状況をHiwayへ集約し、製品情報と紐づいた案件進捗や見込み売上データをリアルタイムに把握できる環境を目指します。



■今後の展開

Hiwayでは今後、製品マスタや棚卸在庫・配送ステータスの共有のみならず、パートナー側での商談・案件情報をHiway上で一体管理・統合し、売上予測や受注パイプラインを即座に把握可能な機能の開発を進めてまいります。

製造元とパートナー間における製品関連情報および商談進捗のシームレスな連動を図り、単なる日常業務の効率化にとどまらず、営業連携の最大化や見込みデータの可視化を後押しすることで、パートナーチャネル全体の販売活動のさらなる高度化へ寄与いたします。

■ハイウェイについて

Hiwayは、企業間の営業連携を支援する自律型CRM/PRMです。代理店・販売店・パートナー企業を介した営業活動において、問い合わせ対応、見積業務、案件管理、パートナー連携、Salesforce/CRM連携を支援します。従来型のPRM/パートナーポータルのように、情報提供や案件登録にとどまるのではなく、メール・電話で届く問い合わせや見積依頼を起点に、AIが一次処理し、人がレビューし、活動・案件・見積データをSalesforce/CRMへ還流するレベニューオペレーション基盤を目指しています。

■会社情報
会社名：株式会社ハイウェイ / Hiway, Inc.
代表者：代表取締役 久保 文誉
所在地：東京都新宿区高田馬場2-17-3 東京三協信用金庫本店ビル THE HUB 高田馬場 801
ホームページ：https://product.hiway.app/

■本件に関するお問い合わせ先
株式会社ハイウェイ　広報担当
Email：pr@hiway.app